

地域間幹線系統確保維持計画（原案）に対する意見募集の結果について

千葉県バス対策地域協議会長生分科会で協議のうえ作成した「地域間幹線系統確保維持計画（原案）」について、令和7年5月13日から同年5月26日まで意見を募集したところ、茂原ロングウッド線について意見が提出されました。提出された意見及び検討結果の概要は次のとおりです。

- 1 意見の提出件数1 件
- 2 意見の概要と検討結果以下のとおり

意見の概要	検討結果
〈茂原ロングウッド線〉 「茂原駅南口」～「千葉労災病院」までの運行本数が現状1本となっており、外出が困難になりつつあるので、運行本数を増やしてほしい。	小湊鉄道株式会社に確認したところ、意見に対しては、茂原ロングウッド線を「茂原駅南口」～「千葉労災病院」と統合することが考えられるが、その場合、運行時間が著しく長くなり、限られた人数で運行本数を維持することを考慮すると、難しいと回答がありました。 しかしながら、茂原ロングウッド線について、千葉側終点を喜多まで延伸し、塩田喜多線との結節点を作ることができれば、茂原駅方面だけでなく、浜野駅やちはら台方面の外出に関しても利便性が向上し、当該路線の収支向上に繋がる可能性があるため、今後、沿線市町と相談を行い、路線再編の可能性を模索したいとのことでした。 以上のことから、令和8年度地域間幹線系統確保維持計画については原案のとおりとさせていただきます。